

特別企画

## 『コマツにおけるモノづくりとITの活用』

共催：四国職業能力開発大学校

■日時： 2008年9月26日（金）15：30～17：30

■場所： 四国職業能力開発大学校 視聴覚教室

たかはし よしさだ

■講師： **高橋 良定氏** 株式会社小松製作所執行役員 生産本部大阪工場長



略 歴

昭和 53：株式会社 小松製作所 入社

平成 2：栗津工場 生産技術部 生産技術第二課長

平成 7：コマツブラジル 工場長

平成 11～17

：栗津工場 トランスミッション製造部副部長、購買部部長、管理部部長、改革推進部部長、副工場長、工場長 歴任

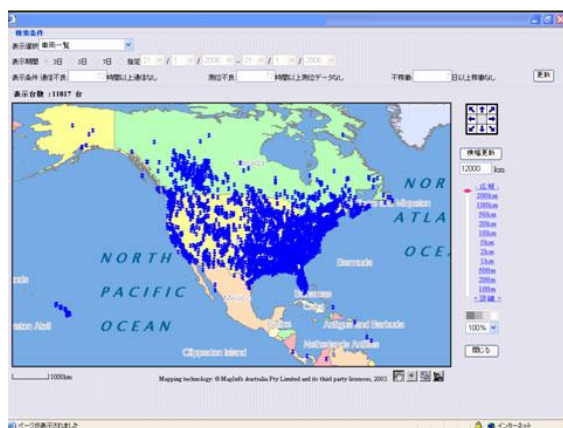
平成 18：執行役員 栗津工場 工場長

平成 20：執行役員 大阪工場 工場長

■講演概要：

世界経済を揺さぶり続けるサブプライム問題を機に景気減速感の強まる米国市場、コマツは変調の兆しをいち早く察知して建設機械の輸出先を米国から新興国へ切り替えた。ITを駆使して企業のビジネスモデルを変えようとするコマツは、機械稼働管理システムの開発で顧客—販売代理店—生産現場の情報の流れをコンパクトにし、顧客情報が代理店を経由して工場にスムーズに入るようにするなどITというハイテクの活用を武器に成長を続けている。

本講演ではオールドエコノミー企業から愚直なモノづくりとITの活用を武器に成長企業に脱皮したコマツを紹介します。



【搭載車両の配車台数】 2008年5月現在

日本	約 47,000 台
中国	約 27,000 台
北米	約 14,000 台
欧州、他	約 12,000 台
合計	約 100,000 台

機械稼働管理システム画像（参考）